

# 山梨県強靱化計画(素案)の概要

## 1 地域を強靱化する上での目標の設定

4つの基本目標の設定(人命の保護、重要な機能の維持、被害の最小化、迅速な復旧・復興)  
8つの事前に備えるべき目標の設定

## 2 リスクシナリオ(最悪の事態)、施策分野の設定

想定するリスク(自然災害)の特定 (地震、富士山火山噴火、豪雨・豪雪)  
起きてはならない最悪の事態の設定 (30事態)  
施策分野の設定 (11分野)

## 3 脆弱性の分析、評価を実施

最悪の事態に対応する現行の施策を脆弱性評価

- (1)プログラムごとに評価を整理
- (2)施策分野ごとに評価を整理

プログラムとは、「起きてはならない最悪の事態」を回避するための施策群

## 4 リスクに対応する施策の推進方針の検討

脆弱性評価結果に基づき、今後必要となる施策の推進方針を検討

- (1)プログラムごとに推進方針を整理
- (2)施策分野ごとに推進方針を整理

## 5 施策の重点化

効果の大きさ、緊急性の高さ、影響の大きさ等を考慮して重点化

(1)特に回避すべき15の最悪の事態を選定

(2)対応施策の重点化

(1)で選定された最悪の事態に対応する施策の中から、脆弱性評価結果を踏まえ、重点化すべき施策を選定

- ・ 想定するリスクごとに整理

- ・ 対策ごとに整理

## 6 今後のスケジュール

26年度 ・3月末 国へ素案を提出

27年度 ・議会説明 ・パブリックコメント ・県HP公表

素案の内容は、計画策定途上であるため、今後変更される可能性があります。